リフレクションペーパー

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	ブラッシュアップ英語 Ι						
科目区分		リテラシー科目		単位数	1単位	開講時期	2年時前期
必修・選択 の別	選択必修科目						
担当者	髙野裕子(非常勤)						
授業の 到達目標 (シラバスから)	4技能のブラッシュアップをかはる。 ・リーディングカを養い、日常目にする英文の理解ができるようになることを目的とする。 ・上記に付随した英語が聞き取れるようになることを目的とする。 ・上記に付随した簡単な英文が書けるようになることを目的とする。 ・テーマについて、簡単に英語でコミュニケーションができることを目的とする。 文化的な差異の理解をはかる。						
日程と内容	(1) 4/13 導入講義: 授業の進め方と概要の説明、成績評価法 (2) 4/20 Unit 1: Getting Along - Making Friends (3) 4/27 Unit 1: Getting Along - Making Friends (4) 5/2(Sat.)Unit 2: Playing to Win - Playing Sports (5) 5/11 Unit 3: A wedding iin the Family - Marriage and Families (6) 5/18 Unit 3: A wedding iin the Family - Marriage and Families (7) 5/25 Unit 4: It Tastes Good - Cooking and Eating (8) 6/1 Unit 5: Hard Work - Part-time Jobs (9) 6/8 Unit 5: Hard Work - Part-time Jobs (10) 6/15 Unit 6: The Movies - Watching Movies (11) 6/22 Unit 6: The Movies - Watching Movies (12) 6/29 Unit 7: Keeping In Touch - Contacting Friends (13) 7/6 Unit 7: Keeping In Touch - Contacting Friends (14) 7/13 Unit 8: Living Alone - Living Independently (15) 7/18(Sat.) Review Unit 1-Unit 8 (16) 7/27 定期試験						
成績評価基準	臨時 報告書・	試験 試験 レポート 題 習	30% 30%	実 部外 プレゼンラ	テーション	10	0%
授業到達目標 の達成度	会話ベースの教科書なので4技能のうち主にリスニングカ向上が期待できる内容となっているが、会話がナチュラルスピードであるため、内容把握には複数回聴かなければならないことが多かった。ライティングに関しては、1ユニットが終了する毎にテーマを決めて英文を作成する課題をだしたが、文型の理解度が極めて低いと思われた。						
反省点	1学年でのリメディアル英語で、各文法事項の倍の時間をかけて英文の構成についての指導をし、ブラッシュアップ英語でその確認をしながら、更に完成度をあげる指導に持っていきたいと思う。						
来年度の計画	上記反省点の実施						
授業評価アン ケートに対する コメント	今回特に明記する事はありません。						
履修登録者数	46 名	定期試験 受験者数	40 名	合格者数	32 名	合格率	80%